

# 議会だより



ダルマ山公園のショウキズイセン



9月定例会

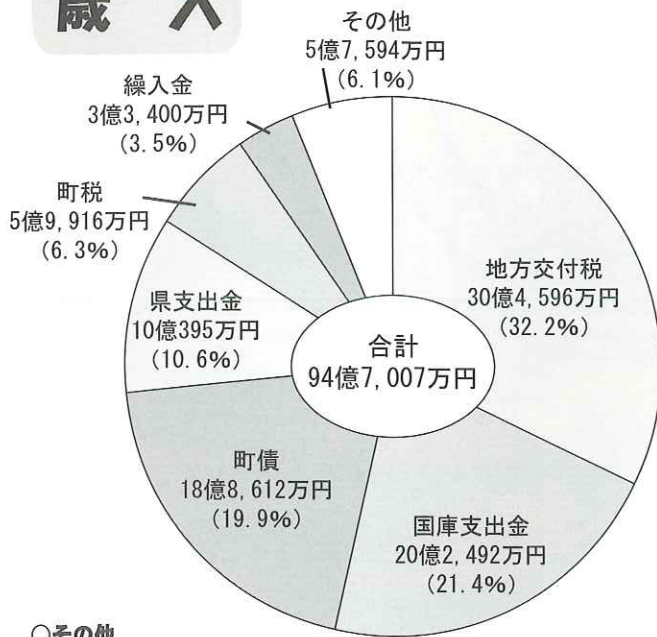
15年度一般会計決算のあらまし……………	2
15年度各会計収支決算の状況……………	2
一般質問……………	3
グラフで見る久米島町議会……………	12
農林水産関係補助金廃止に……………	12
反対する意見書	



9月定例会は、9月16日～9月30までの15日間の日程で行われました。  
議案11件、認定6件、報告2件、発議2件、承認1件を審議しました。

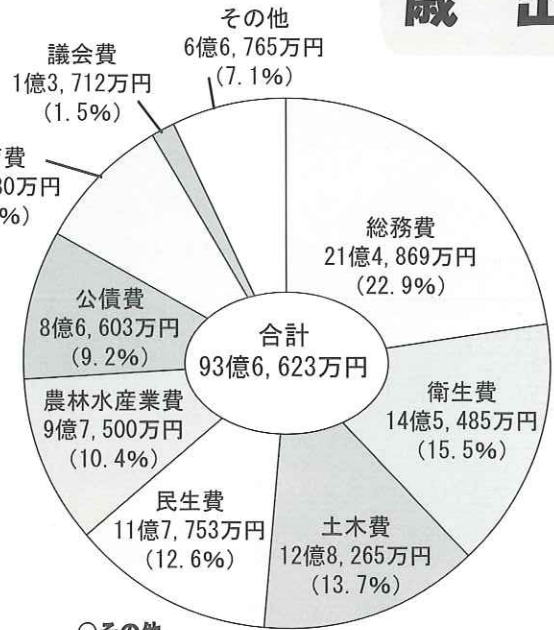
## 平成15年度一般会計決算のあらまし

### 歳入



○その他  
繰越金・諸収入・地方譲与税・地方消費税交付金・分担金及び負担金など。

### 歳出



○その他  
消防費・商工費・災害復旧など。

## 平成15年度各会計収支決算の状況

会計別	区分	歳入	歳出	差引残額
一般会計		94億7,007万5千円	93億6,623万7千円	1億383万8千円
国民健康保険特別会計		10億8,311万4千円	10億8,179万4千円	132万円
老人保険特別会計		11億7,181万7千円	11億7,177万3千円	4万4千円
下水道事業特別会計		4億3,678万5千円	4億3,600万9千円	77万6千円
農業集落排水事業特別会計		323万9千円	321万円	2万9千円
水道事業会計		2億7,343万3千円	2億5,688万9千円	1,654万4千円

### 計画

「基盤整備促進事業(基幹水利施設補修工事)計画について」  
「第一次久米島町総合計画(基本構想)について」  
二件が可決されました。

### 工事請負

「仲里漁港漁船保全修理施設建築工事請負契約について」  
「儀間漁港海岸整備工事請負契約について」  
「兼城農村総合施設建築工事請負契約について」

「議決内容の一部変更について(町道奥武島1号線1号橋(P4橋脚)工事請負契約)」  
「議決内容の一部変更について(町道奥武島1号線1号橋(A1、P2橋脚)工事請負契約)」  
四件が可決されました。

### 報告

「平成一五年度沖繩県町村土地開発公社事業報告及び決算報告について」  
「平成一五年度株式会社オーランドの経営状況報告について」  
二件の報告がありました。

### 発議

「地域高規格道路・南部東道路の早期実現に関する要請決議」  
「農林水産関係補助金廃止に反対する意見書」  
二件が採択されました。

# 一般質問

## 「住みよい久米島町」目指して！

本定例会での一般質問は、9月16日に12名が登壇しました。



内間久栄議員

### カンジンダム河口整備を！

自然をそのまま残したい



カンジンダムに流れ込む川

内間議員 カンジンダムの整備により新たな景観ができ、久米島の観光地である五枝松が一段と美しくなり、事業主体である県に感謝している。それに伴い、字久間地公民館前からカンジンダム河口までの環境整備が望まれるが、町長の所信を伺いたい。

高里町長 現地は上流に池があり、テレピア、コイなども生息している。また、周辺は水の浄化作用のシュロガヤツリ等が生い茂って

いる。その場所はクメジマボタルの生息地であり、自然をそのまま残した方が良いと考えている。

内間議員 現地にはサクマ井戸と久間地井戸の二つの浅い井戸があり、周辺には赤いツツジが咲いて美しい所であった。井戸は乾季には飲料水として宇西銘あたりの人々が利用しており、聖地のような場所でもある。最低限度の環境整備を行ってほしい。

#### 一般質問通告一覧表

##### 内間久栄議員

- 一、字久間地公民館前からカンジンダム河口までの環境整備について
- 二、山城九号線の道路拡幅整備について

##### 本永朝辰議員

- 一、旧不燃物処理場の跡利用について

##### 崎村稔議員

- 一、ハイビスカスの島について
- 二、空港線路線バスについて

##### 幸地良雄議員

- 一、シルバー人材センター設立について

##### 上里総功議員

- 一、ISOシステム導入について

##### 大田哲也議員

- 一、久米島町行財政改革の進捗状況と今後の取り組みについて

##### 仲村昌慧議員

- 一、花の名所づくりについて



# 山城9号線の拡幅整備を 農道としての基準満たさず、整備は厳しい

**内間議員** 山城九号線道路の拡幅整備をしてほしいと、地域からの声があるが、町長の所信を伺いたい。

**高里町長** 山城九号線については、以前にも要望があったが、農道としての採択基準に合わないので、補助事業での整備は厳しい。大型車両が通行できるよう、入口の拡幅工事は済んでいる。



山城9号線

**内間議員** そこは町が浄水路の管理やダムとの管理等でよく利用している道路であり、新町の建設計画にも、「農道は生産の場合の進入道路として重要な役割を担っているため、新町において新たな整備計画を策定し、年次的に整備を推進する」とある。このような大切な道路は整備計画の中に盛り込んで、年次的に整備することを要望する。

## 旧不燃物処理場の跡利用は？

### 関係課と協議し検討する



本永朝辰議員

**本永議員** 旧不燃物処理場（在大原）については、去る四月に閉鎖されたが、周囲の柵の撤去をはじめ、整地の気配もなく、現在に至るまで放置されている状況

である。今後の整地を含めた跡利用について伺いたい。

**高里町長** 大原不燃物処理場については、去った四月から閉鎖している。今のところまだ残骸はあるが、今後、分別して撤去しながら、関係課と跡地利用を協議し、検討していきたいと考えている。



旧具志川村不燃物処理場

- 平良朝幸議員**
- 一、行政改革について
  - 二、農業委員会について

- 平田勉議員**
- 一、グループホームの建設について
  - 二、真泊ターミナルの利活用について
  - 三、バーデハウスの町民の活用について

- 宮田勇議員**
- 一、町行政改革について
  - 二、歌碑の建立について

- 上江洲盛元議員**
- 一、町立慰霊塔の建設について
  - 二、道路行政について
  - 三、内閣府沖縄〇五年度概算要求について
  - 四、県道シマウイーの電線の地中化について
  - 五、茂木長官の久米島視察目的について

- 仲原健議員**
- 一、白瀬二号ダム上方の公園について
  - 二、上阿嘉六号線の水兼道路について



崎村 稔 議員

## ハイビスカス街道で花の島に！

県管理になるが、フラワーアイランドを目指したい

崎村議員 観光客から「南国の島にしては花が少ないですね」とよく言われる。本土の人から見た沖縄の魅力は、海、空、花が中心だと思う。県道一周線や飛行場線、イーフ線、島尻線等の主要幹線道路にハイビスカスを植えて、ハイビスカス街道を作る考えはないか伺いたい。

高里町長 主要幹線の道路植栽及び管理は県が行っており、現在、県道沿いの植栽はほぼ完了している。既存の植栽をハイビスカスや南国風の花木に変更できるかどうか調整を図っていききたい。私も町を花いっぱいにし、フラワーアイランドにしたいと考えている。

盛本商工観光課長 管理面からするとハイビスカスは刈り込みに費用がかかる。久米島に道路植栽が必要かどうか、また、既存の低木を植え替えてハイビスカスにするかも含め、今後、県と議論して調整していきたいと思う。

## バスの車内放送を整備せよ

運転手を指導し、生の声での案内放送を

崎村議員 観光客から「空港からバスに乗ったら、車内放送もなく、初っぱなから不安と不愉快な思いをした」というお叱りを何度も受けている。旧仲里村議会でも取り上げたが、未だ改善されてない。どこのバス会社でもやっていることをなぜやらないのか。早急に車内放送の整備をすべきと思うが、経営者としての町長の考えを伺いたい。

高里町長 車内放送整備の見積りを聞くと、何百万円もかかるということで、現在の財政事情でできるかどうか、さらに安い方法がないか検討したい。当分の間は運転手を徹底指導して、生の声で観光窓口としてのサービスをさせたい。

盛本商工観光課長 車内放送をやっている運転手と、やっていない運転手がいるということ、全員を集めて、徹底指導をしていく通告をしている。今後、そのチェック体制を随時強化していきたいと思っている。

## シルバー人材センターの設立を！

関係団体と協議し、検討する



幸地 良雄 議員

幸地議員 わが久米島町は急速に高齢化が進展しており、経済社会の活力を維持していくためには、高齢者の知識、技能等を地域社会に活かしていく必要がある。

シルバー人材センターは、常用雇用は望まないが、何らかのかたちの仕事に従事することを希望する高齢者に対し、地域社会に密着した臨時的かつ短期的な仕事または軽易な仕事を確保し、これを提供することにより、地域の高齢者が働くことを通じて健康や福祉の増進、社会参加に生き甲斐を得、高齢社会に活力を生み出すものと考えているが、町長の考えを伺いたい。

高里町長 久米島町においても年々高齢者は増えており、定年を迎え、第二の人生を過ごしている方々においては、定年後も仕事をしたいと考えている者も少なくない。学校や農業等、現役を退いてはいるが、豊富な経験と技術を持っており、そのパワーを地域活動に活かしていくことは、地域の活性化にもつながるものと考えている。

シルバー人材センターの設置となると、事務局体制を確立しなければならないので、設置可能な関係団体と協議して検討していきたい。



# ISOシステム導入を

## 将来的に導入検討



上里 総功 議員

上里議員 今、民間企業は、経営目的の実現のために社内組織を整備し、外には顧客の満足を、内には財務体質の健全化・強化を図るなど、社会的評価を高めるため企業改革を強く求めている。また、地方自治体においては地方分権の時代といわれ、他の自治体との差別化が求められている。

高里町長 ISOの認証取得は、行政サービスの向上や効率化に効果があるといわれている。県内では那覇市と名護市が認証を受けており、本町においても将来的に導入を検討したい。

仲村渠行政改革推進室長 行政改革の検討の過程において、ISOの導入は話題にはなつたが、具体的検討はしていない。認証取得には長所と短所がある。町職員、議会議員がその内容を十分に把握し、共通認識を持つことが前提条件だと考えている。そのうえで必要かどうか検討していきたい。

# 行革の進捗状況と今後の取り組みは？

## 来年の2月までに大綱及び実施計画を策定



大田 哲也 議員

大田議員 国の三位一体改革に伴う交付税の減額、補助金の削減等で地方を取り巻く情勢はますます厳しくなり、本町においても職員給与の減額、臨時職の削減、議員報酬の減額、育成団体の補助金の見直し等を実施しているところであるが、現在取り組んでいる行政改革の進捗状況と今後の取り組みについて、町当局の考えを伺いたい。

高里町長 行政改革の進捗状況については、これまで三役、課長等で構成する「行政改革推進本部会議」を5回、外部委員で構成する「行政改革推進委員会」を3回開催し、①効率的な事務事業の推進と行政サービス。②時代に即した組織管理、人事管理の見直し。③定員管理及び給与の適正化。④人材の育成及び確保について検討を終えている。

今後の取り組みについては、一二月までに行政改革推進委員会の答申を受けて、来年の2月までに久米島町行政改革大綱及び行政改革実施計画を策定したいと考えている。また、行政改革推進委員会の答申を待つことなく、緊急に実施すべき事項、すぐにできる事項については実施している。

## ダルマ山を花の名所に！

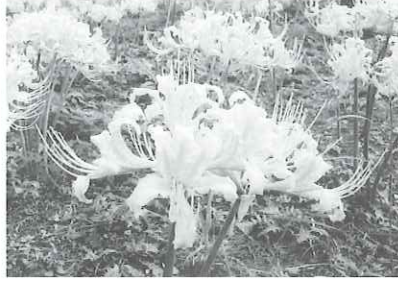
### 観光と新産業の両面に期待大



仲村 昌 慧 議員

仲村議員 ダルマ山公園一帯に植え付けたシヨウキズイセンは、毎年九月下旬から一〇月中旬にかけて黄色いきれいな花を咲かせ、人々を楽しませている。評判を聞いて訪れる人が増えているが、花の名所としては規模が小さく、まだまだ不十分である。シヨウキズイセン群落の規模を拡大し、花の名所づくりをする考えはないか。

また、シヨウキズイセンから抗ガン成分が抽出されたことで、その価値が高まり、島おこしにつながる期待が膨らんでいる。シヨウキズイセンについて町長の見解を伺いたい。



ダルマ山のシヨウキズイセン

高里町長 ダルマ山公園一帯のシヨウキズイセンは、平成七年度から植え付けられ、開花時期には、島民並びに観光客の皆さんから大変喜ばれている。今後において年次的に植え付け場所を確保し増殖を行い、久米島町の名所となるように努力したい。

シヨウキズイセンが医学的に高い効果があるということ、新しい産業への期待が高まっている。観光にもつながるということで、一石二鳥で大変喜んでいる。

## 目に見える行政改革を！

### 専従職員の増強と体制強化を図る



平良 朝 幸 議員

平良議員 町は合併に伴い、また国の三位一体改革の厳しい財政状況下で、今年「行政改革推進室」を設置した。だが現在の専従職員はたったの二名であり、行政改革を積極的にやろうという意気込みが感じられない。

行政改革推進委員会に諮り、委員会の答申で本格的に動こうとしているのはわかるが、改革すべきところは小さなものから大きいものまで膨大な件数にのぼる。まずは委員会に諮るまでもない案件から積極的にを行い、目に見える形で早く実施する必要があると思う。そのためには現在の行政改革推進室の組織を見直し、専従職員をもっと増やす等の必要があると思うが、町長の考えを聞きたい。

要があると思うが、町長の考えを聞きたい。

高里町長 行政改革については、平成一六年度の施政方針で申し上げたとおり、本年度の最重要課題である。行政改革推進室の体制は、専任二人、兼務一〇人の体制であるが、行政改革の実施計画がまとまりつつあり、今後の事務量や進行スケジュール、事務分担等を検討し、専従職員の増強も含め体制の強化をしたいと考えている。

## 農業委員会の幅広い活動を！

### 農業活性化を図り体制づくりに努める

平良議員 農業委員会は、本来「法令業務」と「地域農業の振興をはかるための業務」、「意見の公表、建議、諮問に対する答申」の大きく三つの業務に区分されると思うが、現在、久米島町農業委員会は法令業務つまり許認可業務しか行われていないように見受けられる。町の農業者の高齢化、後継者育成、機械化推進の阻害事項等、農業者個々が解決できない問題が山積しており、許認可業務以外の業務を積極的に行う必要があると思うが、これに対する農業委員会の考えを聞きたい。

高里町長 農業委員会の業務については、農地法関連等の法案業務が中心であるが、これまでの事務事業を踏まえ、より地域の農地に責任を持つ農業委員会としていきたい。遊休の土地利用、担い手育成等々、農業委員一人ひとりの活動する体制づくりに努め、これから本町の農業活性化の為に関係課等の連携を密にし、農業従事者の農地の有効利用と農業経営の確立を推進していきたい。



## 建設兆しの見えないグループホーム

### 地域で事業説明会を予定



平田 勉 議員

平田議員 平成一七年度運用開始で計画されたグループホームの建設が、未だ着工の気配さえ見られない。本計画の進捗状況の具体的な説明を求める。

高里町長 平成一五年六月一七日付けで設置要請を行い、平成一六年五月一九日付けで国庫負担金の内示があった。

旧仲里中央保育所敷地に九月着工の予定であるが、地域からの反対の意見が出ている。地域住民の理解を得るため、事業説明会を行う予定で調整中である。

平良福祉課長 グループホームの入居者は、六五歳以上の老人で、介護保険の要介護の認定を受けた軽度の痴呆がある方で、共同生活が可能であるという条件が付されている。

地域との密着型、地域との連携により、住み慣れた地域での生活によって、痴呆を遅らせたり、社会に復帰できるようにするという大きな目的を持っている。

## バーデハウスの高齢者向けのメニューを

### 9月より3プログラムを実施

平田議員 バーデハウスの利用促進策として、高齢者向けのメニューやサポート体制及び料金制度をさらに工夫し、より気軽に有効的に活用できるように取り組む考えはないか。

高里町長 バーデハウスの入館形態は、六割以上が島内在住者で、高齢者が多数を占めている。

高齢者へのプログラムメニューやサポート体制の充実化は必須条件となっており、その一環として、九月より、島民のお客様が多い午前中に三本のプログラムを実施している。

料金制度については、オランダも独立採算で運営している会社であり、もうしばらく会社の経営内容を見ながら判断したい。

## 行政改革の進捗状況は？

「効率的な事務事業の推進」  
他三点の改革検討済



宮田 勇 議員

宮田議員 国の三位一体改革において、地方交付税制度の財源保障機能の見直し等により本町においても財政状況が急激に悪化している。平成一六年度予算において、約四億六千万円の財源不足が発生し、前年度対比マイナス二四・四%の予算編成であった。このように厳しい財源環境の中、今後の町運営も危機感に迫っている。財政立て直しのためには行政改革は最大の課題である。本町は行政改革大綱を作成し、実施に向けて進めているが、その進捗状況を伺いたい。

高里町長 行政改革の進捗状況については、これまで三役、課長等で構成する「行政改革推進本部会議」を五回、外部委員で構成する「行政改革推進委員会」を三回開催し、一点目に効率的な事務事業の推進と行政サービス、二点目に時代に即した組織管理・人事管理の見直し、三点目に定員管理及び給与の適正化、四点目に人材の育成及び確保について検討を終えている。



# 「母恋し」の歌碑建立を

## 予定歌碑10基建立に向け、予算調整していく

宮田議員 町内にはいくつかの歌碑が建立されているが、歌は作詞家それぞれの歴史と文化がにじんでいる。先人たちの栄光を讃え、後世に残すことは我々後輩の責務と誇りであり、文化の繁栄にも繋がるものと思う。

旧仲里村の元村長で、故宇久本政元氏の作詞に「母恋し」という有名な詞がある。この詞は故宮良長包先生の作曲にのせて幅広く歌い継がれている。そしてまた、登武那覇の城主、笠末若奈良との歴史的背景もあり、大変貴重な詞である。

久米島町の誇りであり、また新たな観光の兆しにもなりうる。そのような観点からして歌碑の建立は必要だと思いが、教育長の所見を伺いたい。

喜久里教育長 旧両村でも昔から地域に残る琉歌等の歌碑一二基を建立してきた。先人たちが残した貴重な文化遺産を後世に残すことにより、児童生徒の学習の場としての活用はもとより、観光資源の一端を担うものとなっている。

今年度も久米島町文化財調査審議委員会の答申に基づき、文化課の重要課題に位置付け、財政当局と予算折衝を行ってきたが、財政事情から見送られた経緯がある。

当面、設置すべき歌碑は「母恋し」を含め一〇基ほど予定している。予定歌碑建立に向け、今後とも財政当局との予算調整を行っていきたいと考えている。

### 母恋し

宇久本 政元

#### 一、この海越えて

(この海越えて)

あの島に

母上います

心ばかりは

つばさなき身の 悲しけれ

#### 二、み空の風に

(み空の風に)

たずぬれど

海の白波 なくばかり

母のたよりは しられざり

しずしず夕日は 沈みゆく

## 終戦六〇周年の節目に町立慰霊塔の建設を

### 慰霊祭は旧具志川村の慰霊の塔を整備し行う



上江洲 盛元 議員

上江洲議員 旧具志川村、仲里村の慰霊塔は、具志川が一九七五年、仲里が一九五一年の建立で、両方とも老朽化している。両村合併後、新生久米島町としての二施設を統合して一つにす



仲里慰霊塔



具志川慰霊塔

べく町民の声が湧き出ている。町としては、その声に応えるべく、平成一三年に用地選定委員会を設け、選定の結果、字上江洲の町指定名勝地の土田森に決定した。来年は終戦六〇周年の節目の年である。何としてもこの機会に、去る大戦による久米島島民の犠牲者を一つに合祀し、世界平和の発信の地としたいものである。

したがって、来年の終戦六〇年を目標に建設計画を進めてはどうか。

高里町長 平成一七年度の慰霊祭については、旧具志川村の慰霊の碑を平成一六年度で整備し、一方所で行う方向で検討している。参考のための沖縄南部の慰霊塔の現地視察も既に終えている。



# 道路行政対策は？

## 各所現地調査し、適宜対応



さとうきびが倒伏して歩けない歩道

上江洲議員 道路の利便性と快適性から、道路行政について伺う。

①景勝地ミーフガーより海岸線を通って空港への道路は、空港寄りで道路が閉ざされているが、なぜ開発しないのか。

②県道、町道とも歩道沿いに植えられた低木は不必要ではないか。

③県道、町道沿いの歩道にキビが倒れ、通行できない箇所がある。

④畑から出た石を舗道上に捨てている箇所がある。

⑤歩道に車が常駐されている所はないか。

⑥交通標識の乱れや、カーブミラーの損失箇所はないか。

⑦東屋の破損箇所はないか。

等々、対処策を伺いたい。

高里町長 ①地主と用地交渉し、検討したい。

②現地調査をし必要でない箇所については撤去等、今後見直しも必要と思う。

③防災無線を通して農家のみなさんへ呼びかけている。区長からも注意を促すようにしたい。久米糖と連携して呼びかけたい。

④地権者を確認し、注意を施したい。

⑤違法駐車があれば久米島交番所と連携し対処したい。

⑥沖縄県公安委員会と調整したい。カーブミラーは町で修繕・整備をする。

⑦島尻線の東屋は、県の方へ要請し、善処したい。



仲原 健 議員

## 白瀬2号ダム上の公園に危険箇所あり

### 野鳥の観測場所で、整備し直す考えはない

高里町長 白瀬2号ダムの上方は、白瀬ダ

ムは、白瀬ダムの残土を利用して野鳥の観測場として建設されたもので、決して木を伐採しての建設ではない。具志川地区の飲料水をとっているため、管理上入口は閉めている。横からの進入路があり、歩いての散策は可能である。

この高台はあくまでも野鳥の観測場所であり、潰して植栽することは考えてない。

この高台はあくまでも野鳥の観測場所であり、潰して植栽することは考えてない。



白瀬2号ダム上にある公園



## 上阿嘉泥染場の改修を

### 地域と相談し、改修可能か検討

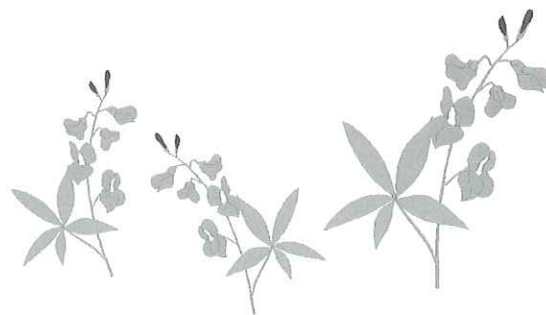


排水路になっている上阿嘉6号線

仲原議員 上阿嘉の紬の泥染場の横を通る水兼道路は、晴天時でも常に水が流れていて排水路のようである。道路と雨天時の排水路の両方を兼ねるのが本来の目的だが、誰かが道路の縁石を割って常時水を流したため、現在は排水路になっている。最近では久米島紬が国の重要無形文化財に指定されたこともあって、泥染の見学の申込みが増えている。紬業者や一般の人たちが気持ちよく作業ができ、観光客の

見学や体験ができるよう改修が必要だと思いが、町長の考えはどうか。

高里町長 下流の方で、この水を利用して農業を営んでいる方がいる。水の流れを変えることができるか、地域の方たちと相談し、改修が可能か検討したい。



### 議会傍聴のお知らせ

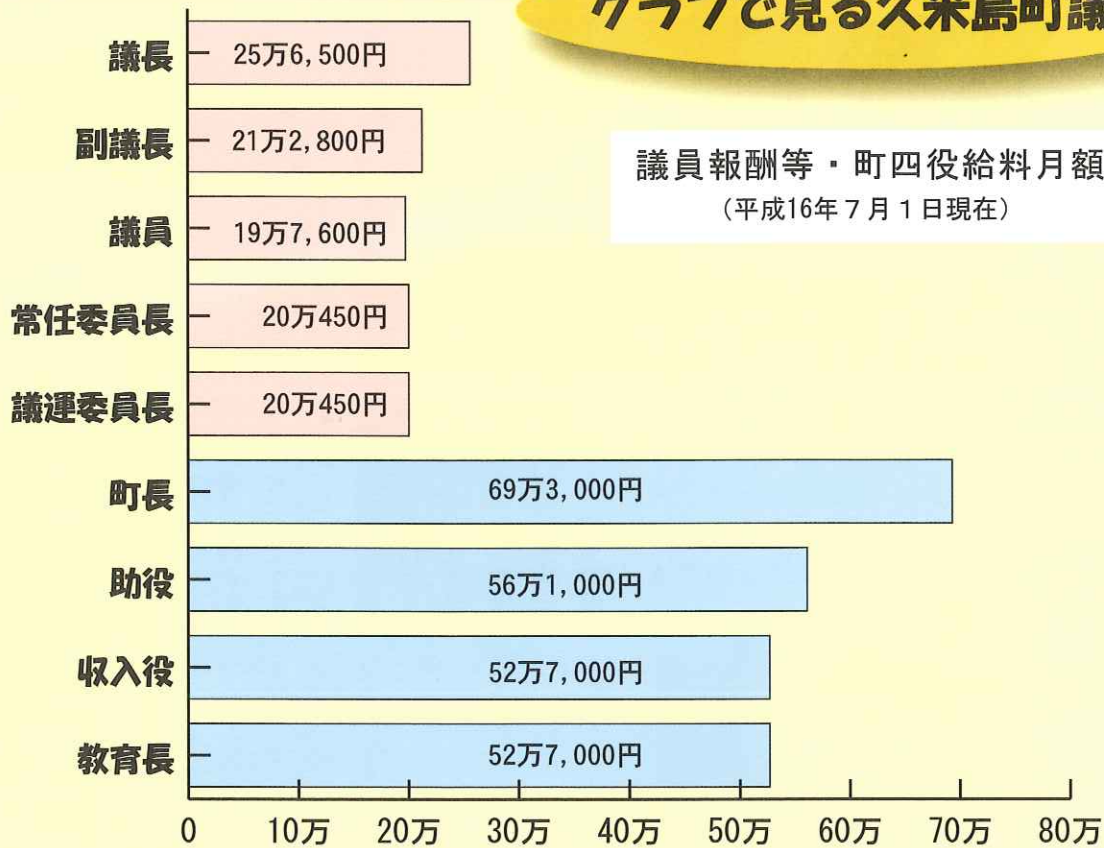
次回の久米島町議会は12月です。  
詳しい日程等は議会事務局までお問い合わせください。  
多数の皆様の議会傍聴をお待ちしております。

「議会だより」に関するご意見、ご要望等がございましたら、併せて議会事務局までご連絡ください。

久米島町議会事務局 TEL (098) 985-7128



## グラフで見る久米島町議会



※年金・所得税等が差し引かれた額が支給額です。

## 農林水産関係補助金廃止に反対する意見書

久米島町は、沖縄本島那覇市の西方約100kmの東シナ海に位置する。久米島本島と周辺の奥武島、オーハ島と美しい海浜に囲まれた島々からなる人口9千511名の町です。

本町の産業は農業、漁業を基軸としており、サトウキビを中心に肉用牛、サヤインゲン、ゴーヤ等の野菜、電照菊等の花卉類、葉たばこが生産され、経営の複合化が進んでおります。他に柑橘類及びマンゴー等の熱帯果樹も栽培され、作物の多様化も進んでいます。

また、周辺海域に好漁場を有しており、通年をとおりして漁業は盛んであり、近年ではクルマエビを代表として育てる漁業にも力を入れているところです。

こうした多様な農業、漁業の展開に向け、本町では灌漑排水施設、草地造成や共同利用施設、クルマエビ種苗供給施設等の整備を進めております。

引き続き農業、漁業の基盤づくりに着実に取り組んでいくためには、今後とも各種補助事業の導入が不可欠であります。

しかしながら、現在、検討が進められている三位一体改革においては、農林水産関係の補助金についても廃止が検討されております。補助金を廃止し、財源移譲を行ったとしても、そもそも財源に乏しい農産漁村

においては、財政基盤の悪化が懸念されます。また、地方交付税による措置についても、現在の議論からすれば、必ずしも当町に手当てされる保証はありません。

仮に、こうした方法で改革が進められた場合、今後、本町の財政基盤が悪影響が及び、今後の農業、漁業の振興施策の実施に著しく支障を来することが強く懸念されます。

こうしたことから、今後の農林水産関係の補助金のあり方については、廃止ではなく、地方の裁量、自治性を大幅に拡大することこそが重要と考えます。

本町では、今後とも本町の基幹産業であり、地域社会の維持に向けた農業、漁業の振興に万全を期す所存でありますので、政府においても三位一体改革の実施にあたっては、農林水産関係補助金を廃止しないよう強く要請いたします。

以上、決議します。

平成16年9月30日

沖縄県島尻郡久米島町議会

あて先

内閣総理大臣 内閣官房長官 総務大臣  
財務大臣 農林水産大臣